Feb.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格				
定格	使用温度範囲	-40 ˚C ～ +85 ˚C(90 %RH以下)	保存温度範囲	-40 ˚C ～ +85 ˚C(90 %RH以下)
	電力	-- W	特性ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ	75 Ω(0 ～ 12 GHz)
	特殊性	----	使用ケーブル	----

性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視,寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA(DC or 1000 Hz)以下で測定する。	中心ｺﾝﾀｸﾄ 8 mΩ以下	○	○
			外部ｺﾝﾀｸﾄ 8 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡,絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比 (反射損失)	周波数 0 ～ 3 GHzにて測定する。	VSWR 1.29 以下 (18 dB 以上)	○	―
		周波数 3 ～ 12 GHzにて測定する。	VSWR 1.43 以下 (15 dB 以上)	○	―
	挿入損失	周波数 - ～ - GHzにて測定する。	--- dB以下	―	―
機械的性能	単体挿抜力	ϕ $1.32^{+0}_{-0.005}$ の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下	―	―
			引抜力 0.6 N以上	○	―
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下	―	―
			引抜力 --- N以上	―	―
	繰り返し動作	5000 回の抜き差しを行う。⚠	①接触抵抗: 中心ｺﾝﾀｸﾄ 12 mΩ以下 外部ｺﾝﾀｸﾄ 12 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐振性	周波数 10 ～ 500 Hz,片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s²で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐衝撃性	加速度 490 m/s²,持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	―
	ケーブルクランプ部の引張り強度	--mm/分でケーブル軸をケーブル抜け,断線が発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 -- N以上	―	―
環境的性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 +25 ～ +65 ˚C,湿度 90 ～ 96 %中に 10 サイクル(240 時間)放置する。	① 縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ② 縁抵抗: 1000 MΩ以上(乾燥時) ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	温度サイクル	温度 -40 → - → +85 → - ˚C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	―
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	VSWR 1.29 以下(周波数 0 ～ 3 GHz) VSWR 1.43 以下(周波数 3 ～ 12 GHz)	○	―
	はんだ耐熱性	こて先温度380℃のはんだごてにて時間 5秒間のはんだ付を行う。	VSWR 1.29 以下(周波数 0 ～ 3 GHz) VSWR 1.43 以下(周波数 3 ～ 12 GHz)	○	―

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	1	DIS-D-00001355	MA.SAEKI	KY.SHIMIZU	16.07.22

備考
RoHS適合品

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。

承認	KH.IKEDA	16.01.21
検図	KY.SHIMIZU	16.01.21
担当	MA.SAEKI	16.01.21
製図	MA.SAEKI	16.01.21

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

		図番	SLC-368283-00-00	
HRS	製品規格表	製品名	BNC(75)-PLR-PC-12G-1	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL302-0083-0-00	⚠ 1/1

技書規２３１－１